

GREEN×EXPO 2027 応援花壇

根岸森林公園で市民ボランティアと一緒に 「球根ミックス花壇づくり」を実施します。

公益財団法人横浜市緑の協会では、横浜で開催される GREEN×EXPO 2027(2027 年国際園芸博覧会)の開催に向けた機運醸成の取組として、市民協働による「GREEN×EXPO 2027 応援花壇づくり」を進めています。

11月20日(月)、根岸森林公園にて市民ボランティアの皆さんと一緒に、チューリップやアネモネなど約10,000球の球根を植え付けます。来春には、さまざまな品種が次々に咲くフォトジェニックな景色をお楽しみいただきます。ぜひ、取材にお越しください。

※取材の申込は、事前に問合せ先へご連絡ください。

◆ 開催内容

【日 時】 令和5年11月20日(月)10時00分～12時00分
(雨天順延 11月28日(火) 当日ホームページでご確認ください。)

【場 所】 根岸森林公園(横浜市中区根岸台) 総合案内所前の芝生広場

【参加者】 よこはま花と緑の推進リーダー会
根岸森林公園バラボランティア ほか約40名

◆ 花壇について

【面 積】 約50㎡

【植栽品種】 チューリップ、ラナンキュラス、スイセン、アネモネなど球根類
約50種 10,000球

◆ 球根ミックス花壇について

チューリップやラナンキュラスなど、開花時期の異なる春咲きの球根を組み合わせ、ランダムに植え付ける手法です。開花を長く楽しむことができ、シーズンを通して様々な「顔」を見せてくれます。



横浜市SDGs認証制度



お問合せ先

緑化推進課長 檜山 敏浩 TEL.045-228-9497

(裏面あり)

■ 根岸森林公園 概要

根岸森林公園は慶応2(1866)年に居留外国人の要望により開設された日本初の洋式競馬場「根岸競馬場」跡地に昭和 52(1977)年に整備され、開園しました。広大な芝生広場とそれを取り囲む豊かな樹林地、横浜市内有数の花見の名所である桜山、多様な種類を有する梅林があります。

また、根岸競馬場の面影を残す旧一等馬見所は、アメリカの建築家 J.H.モーガンが設計し昭和4(1929)年に完成しました。平成 21(2009)年に近代化産業遺産に認定されています。

【住 所】横浜市中区根岸台

【交 通】電車 JR 京浜東北・根岸線「根岸」駅または「山手」駅下車徒歩約 15 分

バス ①JR 京浜東北・根岸線「根岸」駅または「桜木町」駅から市営バス 21 系統「旭台」「滝の上」下車すぐ

②市営地下鉄・JR・京急・相鉄・東急「横浜」駅から市営バス 103 系統「旭台」「滝の上」下車すぐ

自動車 「根岸不動下」信号から横浜駅根岸道路 横浜市主要地方道 80 号へ進み約 850m

【駐車場】普通車 200 台

【URL】<https://www.hama-midorinokyokai.or.jp/park/negishi/>

【問合せ先】根岸森林公園管理センター 045-641-9185